

事業所職員向け 支援自己評価表

回収率100% 常勤職員5名対象

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		大部屋と小部屋を活動内容や時間、メンバーで使い分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		1:1支援で十分な配置ができている一方、非常勤職員の出勤状況で受け入れ可能な児童の数に変動がある。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		しているが、特に活動室外に子供たちが活動を始めることもあり、階段など安全に配慮しなくてはいけない場面もある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		個別支援計画に基づき、共有はしているが、より深める必要がある。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		利用者アンケートを行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		利用者アンケート、本評価表を3月に公開予定。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		H29年度に実施済み、本年は実施していないが、定期的にも実施していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		法人、内外ともに研修は充実している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		発達年齢に合わせた支援と年齢相応の経験なども取り組んでいる。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		設定している。 発達支援が充実している一方で、家族支援と地域支援はさらに充実させていく必要がある。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		定期的な会議で活動プログラムについて検討している。非常勤スタッフも含めて活動検討を行う機会を増やしていきたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		季節感のある活動や個々に合わせた活動プログラムを行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		朝、ミーティングを行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		オンラインも含め、振り返りを行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		行っている。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		3ヶ月に一度のモニタリング、またその共有・確認・検討をしている。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		まだまだ繋がりが必要だと思っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		ご家族から連絡先を聞いて、関係機関と質問や相談、共有連絡を行なっている。ご家族主体繋がりが多く、まだまだ繋がりが必要だと思っている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		行っている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		数回にとどまっている。今後ケースを増やし、相互理解・連携をしていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		特別支援学校とのやりとりが今年度増加し、移行していった子や今後入学が予定される子供の情報共有を行なっている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		事業所同士のやりとりは皆無ではないが、不足している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	△		地域のイベントを通じて交流を行っており、個別に入園を目指して連携を図っているケースもあるが、それ以上に保育を必要としている(現状入園できていない)子供が多く、課題である。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳、面談、送迎時に積極的に話す機会を設けている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	△		不足しているケースもある。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		同意を受けている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		面談を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△		イベントなどで対応しているが、まだ不足している
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報を発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		配慮をし千枝る。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域のイベントへの参加・交流を行っている。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	△		マニュアルとしては策定済みだが、保護者への周知はされておらず、訓練も不足している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	上記41に同じ。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○	確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△		対応しているが、医師からの指示書はない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	その都度作成し、責任者のコメントを得た後で回覧。ミーティングで振り返っている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	している。(身体拘束はいかなる場合も行なっていない)